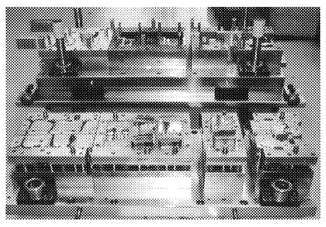
すべてに、高・品・質

■営業品目
精密金型設計製作　セラミックス製品
精密金型部品　耐磨部品、精密治具
ISO 9001・2000取得
ISO 14001・2004取得

株式会社　熊本精研工業
本社工場　福岡県糸島市大字末永485-1（〒819-1572）　TEL（092）322-7531
E-mail：kumaken@kumaken.com　FAX（092）322-7492
ホームページ http://www.kumaken.com

プレス金型設計・製作

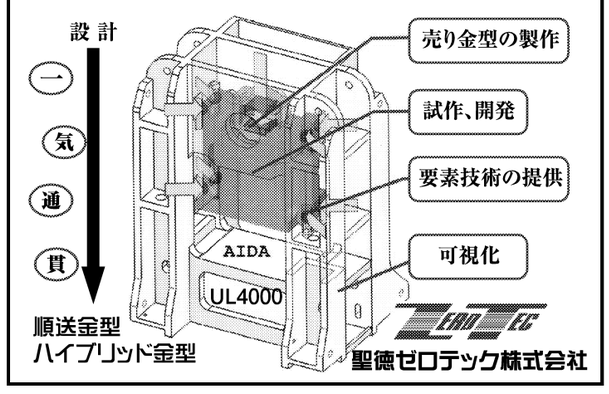


【主要設備】
■5軸マシニングセンター……1台
■200トン、80トン、35トンプレス…各1台
■ワイヤーカット放電加工機……3台
■放電加工機……2台
■立型フライス盤……2台
■平面研削盤……1台
■成形研削盤……2台
■3次元・2次元CAD/CAM……5台
■マシニングセンター……1台
■旋　盤……1台
■コンターマシン……1台
■直立ボール盤……1台
■投影機……1台
■その他

株式会社 片山金型工作所
KATAYAMA CO., LTD
〒816-0921 大野城市仲畑1丁目19-7
TEL092(591)2161　FAX092(573)0382　E-mail:kanagata@bb.csf.ne.jp

材料から金型・精密加工品まで
お客様の情熱を形にします
1. 短納期 ⇒ 豊富な自社在庫鋼材にて対応
2. 高精度製品 ⇒ 3次元測定機による精度保障
3. 多種多様な加工 ⇒ 自社開発した機械での精密加工
4. コスト削減 ⇒ 一貫生産体制により無駄を排除
〈営業品目〉
2次加工（平面研削、ガンドリル加工、タップ穴加工、ワイヤー・放電加工・その他各種加工）
プラスチック金型設計製作・ダイキャスト金型設計製作・鍛造金型製作・精密金型部品の製作
シバタ精機株式会社　～真心込めたものづくり～
〒838-1506　朝倉市杷木林田807番地の1　TEL 0946-63-3395　FAX 0946-62-0821
E-mail　sbt-seiki@nifty.com　URL　http://homepage3.nifty.com/shibata-seiki/

t0.1～t6.0まで成形精度0.03以下を狙うプレス加工



匠の技で世界競争に勝つ　九州・山口の金型・熱処理産業界

九州支部会を設置

モノづくり立国・日本を支える技術の一つが金型や熱処理。近年は中国や韓国などのアジア諸国が急速に力を付けているが、手仕事や職人芸といった〝匠の技〟となるとまだまだ日本の独壇場と言える。九州でもアジアからの輸入品は増えているが、金型の細かなひび割れや欠け、バリなどは多く、修正作業に手間取っているのが現状。だが九州には高度な技を持つ中堅・中小企業が多数あり、自動車や電機、医療機器などあらゆる分野でわが国の成長を支援している。

リーマン・ショック前の2007年には約1万2000社あった日本の金型メーカーだが、現在は7400社程度にまで減少している。安価な海外製品の利用が進み、歯止めがかからない状況が続いていた。しかし、このところの円安でようやく一息つける状況になっている。

一方の熱処理業界は大手企業の景気回復にけん引されて出荷額は伸びている。金型同様に熱処理技術も日本企業は世界トップクラスの高い技術力を持つ。他国の追い上げも急だが、今後はより高度な技術習得とそれを担う人材育成が求められている。

攻める企業軍団に

日本金型工業会（東京都文京区）は、2014年3月に「新金型産業ビジョン」をまとめた。今後より厳しくなる海外企業との戦いに勝つためには、これまでのような守るだけの姿勢ではなく、〝如何に攻める金型企業軍団になるか！〟が必要で、これをテーマに作成されている。

同ビジョンは金型産業が目指すべき方向性や、同産業を支えるサポートなどが詳しく記されているが、中でも今後目指す方向性として①従業員20人以下の中小零細企業でも対応できる内容であること②国内雇用を守り、国内で金型づくりを継続すること―が大事だと指摘している。

その上で今後は金型製造にとどまらない特殊精密治工具や、特殊精密加工など多分野への進出、人材確保・育成が重要だとしている。

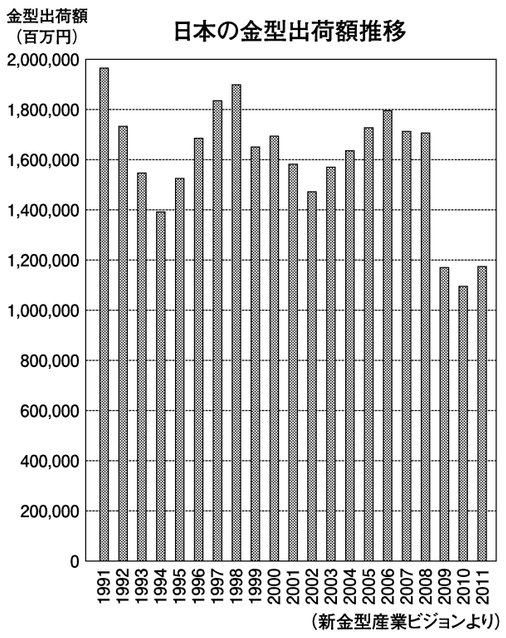
一方で工業会をはじめとした業界団体は、攻めの経営のサポート機関として行動することが望まれると認識している。具体的には顧客へのPRの場としての展示会開催・出展、日本発の金型に関する国際標準の作成、海外進出企業の現地ネットワーク構築やサポート体制の構築、下請けからの脱却のための環境整備などが必要とまとめている。

企業連携も始まる

九州でも業界の動きは活発化し始めている。日本金型工業会は、半導体や自動車産業が多く集積する九州の金型メーカーで組織する九州支部会を設置した。会員数は14年10月末時点で20社と業界全体で見ればまだ少ないが、将来は「本部（東部）、中部（名古屋市東区）、西部（大阪市西区）に次ぐ第4の支部として独立させたい」（牧野俊清会長）としており、今後の発展に期待している。

また中堅・中小金型メーカーが連携して精密プラスチック金型の研究開発を行う、モノづくりネットワーク九州（福岡県飯塚市、鈴木裕理事長）が発足した。下請け受注ではなく、日本企業が強みを持つ精密技術を活用して、金型の設計から製造までを請け負う連合体を目指している。すでにワークス（福岡県遠賀町）、豊洋エンジニアリング（同）、藤井精工（同鞍手町）など地域を代表する中小企業が参加しており、動向が注目されている。

モノづくりネットワークが発足（ワークス提供）



シンポジウム　企業間連携が重要

モノづくりネットワーク九州（福岡県飯塚市）と、日本金型工業会による「九州金型シンポジウム」が、10月23日に北九州市小倉北区で開かれた。当日は日本金型工業会学術顧問の横田悦二郎日本工業大学教授が司会を務め、九州の金型産業の将来展望について活発な意見交換が行われた。

横田「今後、九州のモノづくりは何に、どう対処すべきだろうか」

木村「生産拠点を海外に移せばよいという単純な話ではない。付加価値を高めることが日本の素形材産業の課題だ」

牧野「金型工業会は『新金型産業ビジョン』をまとめた。グローバル市場を見据え、周辺や切削加工などの事業展開も一つの生き方と考える。人材育成も大事になる」

鈴木「モノづくりネットワーク九州を作ったのは、人材育成を見直したいからだ。金型業界の正しい情報を会員に開示して経営に役立ててもらいたい」

横田「九州の良い点、悪い点は」

三重野「日本でも有数の精密金型集積地にもかかわらず、認知度が低い。超硬・プラスチック金型が強いモノづくり地域だ。ただ最近は韓国、台湾、中国の技術レベルが急激に上がっている。中小企業は今後付加価値を訴求し、金型の第2創業を志向しなければならない。また一社ではなく、大学や公設試験研究機関とも連携しなければ生き残りは難しい」

金城「沖縄県は長い間製造業不毛の地と言われてきたが、最近は変化している。為替や労務管理、人材育成、モノづくりなどを考え海外より沖縄へと動き始めている。09年に全日本空輸（ANA）が沖縄貨物ハブを作ったことで、アジアの主要都市への物流が速くなった。また沖縄には工学系学生が毎年3000人卒業して県外へと出て行く。Uターンの受け皿も必要だ。まだ黎明（れいめい）期だが、人とアジアのゲートウエーとしての機能を重視していく。大がかりな仕掛けは難しいが、中小企業を集めてモノづくりの集積を行う」

鈴木「九州・沖縄の良さは韓国やアジアに近い点なのは間違いない。北部九州と韓国・釜山の2地域を合わせた自動車生産台数は400万台に達している」

横田「九州は技術力が高いと言われている」

三重野「半導体産業が集積し、かつてはシリコンアイランドと呼ばれた。このため精密技術が育ったが、半導体産業が海外へシフトしてしまった。新技術や分野へ転換しなければならないが、その覚悟がない。デジタルのモノづくりは模倣される。アナログ技術を加味したりして楽しくなるような、創造性を生かしたモノづくりが必要だ」

金城「沖縄はリゾートファクトリーを志向している。油で真っ黒になってモノをつくる昔ながらのやり方は受け入れられない。おもしろいものをつくる、顧客の課題解決の仕組みづくりを考えたい」

鈴木「これからは企業間連携が重要になる」

木村「各社、各地域をつなげるのも一つの解決策だと思う。地域間連携も必要になるだろう」

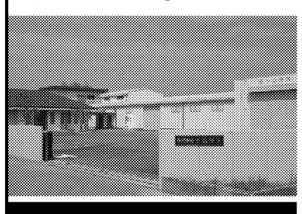
パネリスト（五十音順）
木村隼斗＝経済産業省製造産業局素形材産業室室長補佐
金城盛順＝沖縄県金型技術センター長
鈴木裕＝モノづくりネットワーク九州理事長
牧野俊清＝日本金型工業会会長
三重野計滋＝ワークス社長
司会・横田悦二郎＝日本工業大学教授

シンポジウムでは活発な論議が行われた

株式会社 大阪精密

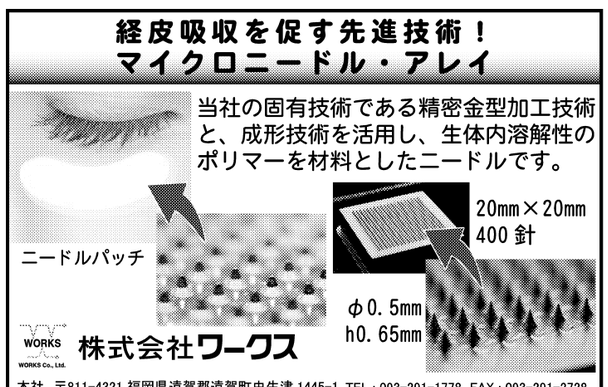
私たちは、「金型ドクター」です。
海外生まれの金型、生まれ故郷が無くなった金型などのメンテナンスでお困りではありませんか？
当社は海外製の金型、および他社製の金型のメンテナンス業務を積極的に展開しております。
① 定期メンテナンス（分解掃除）　③ PLパリ修理など（土、日、祝、対応可能）
② 金型破損修理（土、日、祝、対応可能）　④ 設計変更、成形効率改善のための変更など
株式会社 大阪精密　担当:北野
本社工場 〒581-0036 大阪府八尾市沼4丁目2番3号　TEL（072）920-2951　FAX（072）920-2935
行橋工場 〒824-0022 福岡県行橋市大字稲童613-1　TEL（0930）28-9012　FAX（0930）28-9013
E-mail doctor.k@osaka-seimitu.co.jp　URL http://www.osaka-seimitu.co.jp/

株式会社トムラス
「Made by TOMRAS」を世界の架け橋に



円筒研削盤：6台　三次元測定器：1台
内面研削盤：2台　輪郭形状測定器：1台
光学測定器：2台
成形研削盤：5台　ハイトゲージ：7台
平面研削盤：5台　CAD／CAM：3台
CAD／CAM：6台　ロータリー研削盤：1台
複合旋盤3台
マシニングセンター：2台
ワイヤー：3台
型彫放電：2台
主な事業内容
◇精密耐摩耗工具の設計・製造販売
◇精密金型部品の製造・販売
◇精密部品製造・販売
〒811-4213福岡県遠賀郡岡垣町糠塚362-6
TEL;093-281-1601 FAX;093-281-1602
URL;http://www.tomras.com/
E-mail; tomras@tomras.com

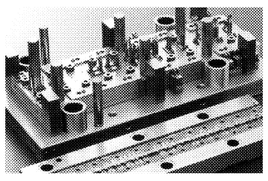
経皮吸収を促す先進技術！
マイクロニードル・アレイ



当社の固有技術である精密金型加工技術と、成形技術を活用し、生体内溶解性のポリマーを材料としたニードルです。
株式会社ワークス
本社　〒811-4321 福岡県遠賀郡遠賀町虫生津1445-1　TEL：093-291-1778　FAX：093-291-2728
株式会社ワークス　検索

熱いモノづくり魂でめざす世界の頂点！
ISO9001認証取得

事業内容
IC製造用精密金型設計製作
IC製造用トリミング&フォーミング装置設計製作
電気器具用プレス金型設計製作
金型用精密部品製作
治具・工具設計製作



藤井精工株式会社
〒807-1307 福岡県鞍手郡鞍手町大字室木1057-1
Tel.0949-42-5651　Fax.0949-42-3177
http://www.fujiiseiko.com/

世界一のパフォーマンスを、支える力がある。

トライプレス（メカ）MFE1600

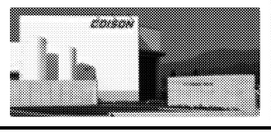
世界最高レベルのパフォーマンスを誇る日本車。
その優れた性能の背景には同じく世界最高レベルの技術を誇る、日本の高度な金型技術がある。
1934年の創業以来、つねに高い技術力で日本の金型業界をリードしてきた株式会社ウチダ。
現在では金型の設計・製作のみならず、自動車が市場に出るまでのサポートも手掛ける総合技術メーカとして日本や世界の自動車産業の一翼を担っている。
事業内容
国内外大手メーカの自動車用ボディ部品のプレス金型の設計製作全般
株式会社 ウチダ　九州工場
九州工場　〒823-0011 福岡県宮若市宮田542-38（桐野工業団地内）　TEL（0949）-33-3145／FAX（0949）-33-3146
本社工場　〒574-0055 大阪府大東市新田本町12番6号　TEL（072）-874-3377／FAX（072）-874-3839

技術創出研究所

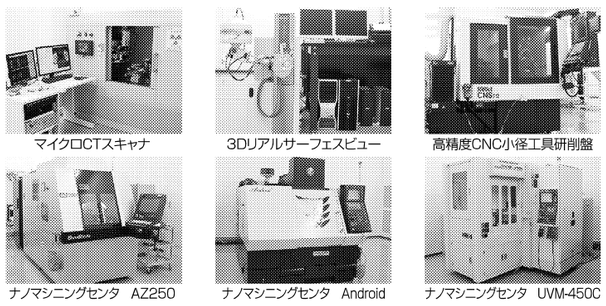
産業プラントから精密部品加工・組立まで『約束を守る』ものづくり企業
■ 豊富な実績で高品質な製品をご提供しています
産業プラントは60年の実績があり、原材料の乾燥装置・ターボドライヤー、一圧・二圧の高圧タンクや熱交換器などの当社の製品に対し高い評価を頂いています。プラントの据付、修理や改造にも経験豊富な人材を有しニーズにお応えしています。
又、五面加工機、横中ぐり盤から高速加工機まで各種工作機械を導入し、半導体・鉄道車両用部品や大型セラミックなどの加工・組立まで一貫して取り組んでおります。
この機会に『約束を守る』アルモウルドをご活用下さい。
■ 各種金型の補修・メンテナンス引受けます。ご一報下さい。
プラント事業
▒各種化学機器（一圧・二圧・高圧ガス反応・撹拌機・熱交換機 他）
▒乾燥機（ターボドライヤー・真空乾燥機 他）
▒各プラント据付・改造・修理 他
機械事業
▒大型五面加工機　▒機械部品加工　▒鏡面研磨砥石　▒医療検査機器の開発製造
▒省力機械設計・製作　▒セラミックス研削加工　▒三次元加工（モックアップ、航空機部品他）　▒プラスチック成型金型の設計・製作
株式会社アルモウルド
本社／〒759-0207 山口県宇部市際波1770-1
TEL(0836)41-1181　FAX(0836)83-2486
http://www.almould.co.jp
宇部・医療機器研究所
株式会社アルモウルド沖縄
〒904-2311 沖縄県うるま市勝連南風原5192-32
TEL(098)921-1711　FAX(098)921-1712

進化し続ける真空炉と真空熱処理技術
金型の寿命向上を図るには、焼入れ冷却スピードが重要なポイントとなってまいります。自社開発した真空炉は、これまでの焼入れ冷却の常識を根底から覆す設計で数多くの特許を取得しております。
事業内容
●真空焼入（ガス冷・油冷）　●真空固溶化熱処理　●CVD・PVD処理
●EH-process（エジソンハード処理）　●時効処理　●その他表面処理
●真空ろう付け　●サブゼロ処理

ISO9001:14001認証取得
EDISON リゼット精光㈱グループ　エジソン熱処理（株）福岡工場
〒820-0701 福岡県飯塚市長尾233　TEL:0948-72-4121
E-mail：info@edison-ht.co.jp



多様化する新しいニーズに迅速に答える新しい分野に進出　九州の皆様、もう材料でお待たせしません!!
営業品目
●プレス金型・成型金型
●PCD（焼結ダイヤモンド）
●超硬・セラミック・難削金属・樹脂加工
●エレクトロニクス・半導体・液晶関連精密部品
●自動車・医療機器、宇宙・航空機器部品
●装置設計・組立
●各種ボンディング・ピックアップツール
●量産ディスペンスノズル・その他特殊ノズル
●ナノ加工技術・レンズ金型部品
●各種コーティング・レーザー肉盛技術
●検査・測定・分析（3D画像・SEM）請負
ナカヤマ精密株式会社
本　社　大阪府大阪市淀川区西宮原2-7-38新大阪西浦ビル801号
TEL.06-4807-1500　FAX.06-4807-1515
横浜営業所　TEL.045-548-6952　FAX.045-548-6953
熊本工場　TEL.096-279-3737（代）　FAX.096-279-2055(代)
テクニカルセンター　TEL.096-340-5010（代）　FAX.096-340-5020
公式ホームページ　：http://www.nakayama-pre.co.jp
精密金型部品工場　：http://www.seimitsu-kanagata.com
★ 金型用鋼材販売 ★


マイクロCTスキャナ　3Dリアルサーフェスビュー　高精度CNC小径工具研削盤
ナノマシニングセンタ AZ250　ナノマシニングセンタ Android　ナノマシニングセンタ UVM-450C